



★新人さんいらっしゃ〜い!

今回取材班は、2020年春 cheerful 鳥取に新しく入られた2名の新人さんにインタビューしてきました。

❖ ^{たのおおか}種岡 ^{はるか}遥さん (以下(種)) 新潟県出身 竜谷大卒
(写真右) NKC入社 左利き 22歳

得意なプレー：カットで相手を崩す

❖ ^{つじた}辻田 つかささん (以下(辻)) 奈良県出身 日体大卒
(写真左) NKC入社 右利き 22歳

得意なプレー：スマッシュを打ち込んで
相手を崩す



◎チアフル鳥取に入られたきっかけは？

(種) 大学の監督と山本監督が知り合いで、鳥取ジュニア合宿の時にスパーリング相手としてチアフルから声をかけてもらい、その時に誘われました。

(辻) バドミントンを続けるつもりがなく、一般の会社に就職を決めていましたが、取り消されてしまいました。その後12月後半にチアフルから声がかかりました。

◎バドミントンはいつから始めましたか？

(種) 兄がやっていて、小2から始めました。

(辻) 父がバドミントンの選手で、小4から始めました。

◎バドミントンをしていて嬉しかったこと、大変だったことは？

(種) 大学4年の時、キャプテンになりチームをまとめるのが大変でしたが、先輩たちに続きリーグを連覇し、つなげることができほっとしました。

(辻) 大学時代は先輩たちが強くてなかなか試合に出してもらえなかったけど、団体戦に出場して勝てた時が嬉しかったです。

◎チアフルの雰囲気はありますか？

(種) 明るくて元気です。たくさん話しかけてもらっています。

(辻) ON と OFF の切り替えがきちり出来ていてメリハリがあります。

◎最後に目標を教えてください

(種) S/JIIリーグで、しっかりチームの勝利に貢献したいです。

個人では全日本総合に出たいです。

(辻) 先輩に頼らず、リーグで昇格できるよう、頑張りたいです。

さわやかな笑顔で、礼儀正しくインタビューに応じていただきました！インタビューを行ったのは4月最初で、春の社会人リーグがなくなり、今回の掲載となり申し訳なく思います。もう、すっかり鳥取にも慣れられ、きっと鳥取は住みやすいとさらに思われていることと思います。来年は、このさわやかな種岡・辻田旋風が、鳥取のバドミントン界に巻き起こることでしょう。ご活躍を期待しています！

社会人リーグ交流大会開催

9月6日(日)に、春の社会人リーグの代替大会として、社会人リーグ交流大会が開催されました。

参加チームは7チームで、2部構成によるリーグ戦が実施されました。40人の参加者は検温、健康チェックシート等の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を受け、暑い中、一日熱戦が繰り広げられました。

Aリーグ…1位 東京ドミノ

2位 B.V. neo

3位 チキバト

4位 青葉

Bリーグ…1位 郡家クラブ

…2位 B.V. neo (X)

…3位 チームDMB

みなさん、お疲れ様でした！これからも、バドミントンを誰よりも楽しんでください！

編集後記

今年度は新型コロナウイルス感染症によるコロナ禍で大変な一年でした。様々な大会や活動等が中止となり、バドミントンを通しての繋がりが途絶えてしまいましたが、それを乗り越えてのバドミントン愛が来年はさらに広がり強まることを祈り、私達もサポートさせていただきます。ご支援ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

表彰広報部 安藤幹浩 吹野由起子
坪井雅子 渡辺奈穂子